



放虎原小だより

令和7年4月18日

No. 2

文責 福永 琢也

おもいやり ゆめ げんき

☆1年生の教室から

新入生を迎えた1年生の教室、朝はお世話をするために、6年生がたくさんやってきます。1年生にやさしく・丁寧にに関わりながらお世話をする姿から「最高学年として」という心構え・覚悟がよく分かります。

その姿を見ている1年生の眼差しからは、頼もしい6年生への「憧れ」が感じ取れます。同時に「こんな6年生になりたい」6年後の大きな目標が定まったと思っています。

これからの1年間、この素敵な姿が随所で見られるように、我々も見守っていきたいと考えています。

☆144名の新入生が入学しました。

4月8日（金）に入学式を挙行了しました。122名のかわいい新入生を迎えたことで、全校児童701名の放虎原小学校のお友だちが揃いました。当日は天気もよく、入学式にふさわしい春の日となりました。式が始まって、椅子にきちんと座り、呼名にお返事をし、お話をきちんとした姿勢で聞く1年生の姿がとても印象的でした。また前日の準備、式後の片付けと積極的に働いてくれた5・6年生もすばらしかったです。

☆初めての給食

4月17日は、1年生の給食開始の日でした。メニューは写真の通りです。話しかけてみると、「早く食べたい」「お腹がすいた」と給食を楽しみにしている言葉を次々に聞くことができました。給食当番の仕事、友だちの分まで配膳をするという初めての給食に懸命に取り組んでいました。給食は、食事であり、また学習でもあります。日々の給食で配膳の仕方・マナーと楽しく学び・食べ、大きく成長することを願っています。



☆お天気に恵まれました。

本日「歓迎遠足」に出かけました。場所は、「入国管理センター」でした。5年生を先頭に1年生は6年とペアとなって歩きました。出発した当初はぎこちなかった関係も時間を経るごとに会話も弾み、やさしくお世話したり、帰り道疲れて歩く1年生を励ましたりする6年生の姿に温かい気持ちになりました。頼りになる6年生ありがとう。

